

センターからお知らせ

「新たな防災気象情報講座」 9月2日(水) 参加者:34名

広島地方気象台の南さんを講師に迎え、お話しをして頂きました。

今年5月末から気象情報が変わり、「河川氾濫」「大雨」「土砂災害」「高潮」をそれぞれ5段階の警戒レベルに合わせて発表することになったそうです。

事前に自分の住まいのハザードマップを確認すること、アプリの「キキクル」をスマホなどにダウンロードして、自分の住んでいる地域がどんな状況なのかを知り、早めの避難することを説明されました。(福尾)



「キキクル」

デジタル活用ワークショップ(パソコン教室) 9月18日(金) 参加者:4名

(株)広島情報シンフォニーの水野さんが講師で、参加者の写真やイラストを基に6か月分のカレンダーを作成しました。自分のパソコンを持参した人はそのままデーター使用できましたが、スマホからのデーター移行に時間がかかったり、講師持参のパソコンに直接移行する場合は、個人情報盗まれる可能性もあり、防止するための方法を使って行いました。

自分の気に入った写真などを挿入するので、1枚目ができたらあとは次々と5か月分を作成した人もいました。

Wi-Fiの関係でプリンターの調子が悪く、印刷できなかったことが残念でした。(福尾)



～難聴者・中途失聴者対象読話訓練教室「口話でおしゃべり」④～

9月26日(土)10:00～12:00 参加者5名

③④回目は、長谷川 純さん(言語聴覚士)が応用編を担当しました。
まず、良い環境を作ることが大切。

1, 逆光は避ける。2, 正面から顔を見る。3, 相手の協力を求める。
次に、読話のコツを見つける。

1, 自分自身の工夫。2, 自分も口を動かす。3, 言葉を予想する。
いろいろと駆使しても完璧な読み取りは難しい。

相手と会話するためには確認しながら聞き間違いをなくすことで誤解を防ぎ、安心して会話を進めることができる。練習あるのみです。(石岡)



9月 報告	10月・11月 予定
9月2日(水) 新たな防災気象情報講座:34名	10月3日(土)・7日(水) 聴覚障害者の日常生活用具説明会
9月13日(日) 特別研修(三次市):6名	10月24日(土) ダイヤモンドアートコースター作成会
9月18日(金)デジタル活用ワークショップ ～パソコン教室～:4名	11月7日(土) 体操教室
9月26日(土) 難聴者・中途失聴者対象読話教室:5名	11月7日(土) ボランティア交流会
	11月8日(日) 講義編 三原市